

topics

弘前市  
まん防適用延長に落胆

01

政府は、新型コロナウイルス感染者が1月中旬から急激に増加した弘前市を対象区域としてまん防防止等重点措置（まん防）を適用した。

適用当初は、1月27日～2月20日までの期間であったが、感染増加が止まらない事で3月6日まで延長となり、その後も高止まりが続いている事から3月21日まで再延長となった。

小学校や中学校などからのクラスター感染が目立ち、青森県の病床



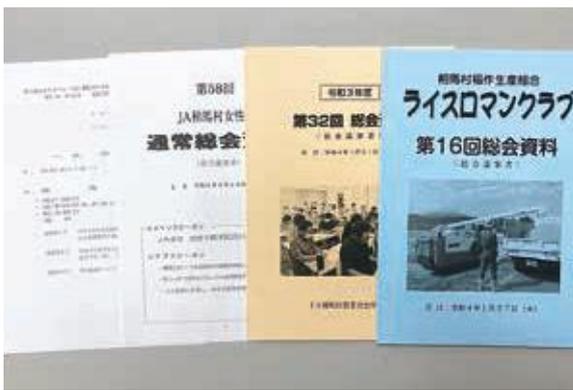
公共施設前には使用休止やイベント中止の張り紙

使用率は約50%台で推移している。

それに伴い、県や市の公共施設が使用休止となっているほか、弘前市の飲食店街は営業時間の短縮や酒類の提供を行わないなどの要請を受けて休業する店舗が相次ぎ、閑散としている。

例年、今の時期に行われている各研修や組織の総会は中止せざるをえなくなっている。

JAや地域の各組織は集まることを防ぐため、書面議決のみでの総会が行われており、JAの研修会などはWEBでの動画配信も進めるなどして事業が滞らない様工夫を勧めている。



各組織の総会は書面議決のみで行われた

topics

早い雪解けに期待

02

3月2日、当管内数力所で無人ヘリコプターによる消雪剤の散布試験が行われた。

大雪となった今年は、未だ10センチ程積もっている園地もあり春作業の遅れが懸念される事から、一気に散布して消雪剤による早い雪解け効果と省力化を狙う。

無人ヘリを操作したオペレーターは「色々な種類の消雪剤があるが、今回試験した剤は比較的溶け出しと広がりが早く効果が楽しみだ」と話した。

今後、消雪の速さを追跡しながら効果を検討していく。



散布後10分程度で雪に溶け出し広がる消雪剤

topics

返礼品に  
リンゴ出荷開始

03

2月中旬からふるさと納税の返礼品としてサンふじの受付が始まった。

3月上旬時点で、2500件程度の受付があるほど好評である。現在はサンふじだが、3月下旬からシナノゴールドに切り替わる。返礼品を受取った方からは「とても美味しく、近所の人たちにお裾分けしました」等のコメントが寄せられていた。



返礼品のサンフジが手紙と共に綺麗に並ぶ